

申込不要
入場無料

……主催……
生活保護問題対策全国会議
……後援……
公正な税制を求める市民連絡会

▶連絡先
大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階あかり法律事務所
弁護士小久保哲郎
(電話 06-6363-3310)

●日時

7月4日(土)
13:00~ (12:30受付開始)

●会場

日司連ホール
日本司法書士会連合会館
地下1階
(東京都新宿区本塩町9番地3)
「四ッ谷」駅徒歩5分

●特別報告

**「住宅扶助基準引き下げに
現場でどう対抗するか」**

…………… 小久保哲郎 (弁護士・当会議事務局長) ……………

●基調講演

**「スウェーデンの福祉に見る普遍主義と
社会権~誰でもいつでもどこでも」**

…………… 訓覇法子さん (日本福祉大学教授) ……………

【プロフィール:】ストックホルム大学社会福祉学部博士課程修了(Ph.D.)。現在、日本福祉大学福祉経営学部・医療・福祉マネジメント研究科教授。専門は社会政策、比較福祉論。主な日本語著書:『実践としての・科学としての社会福祉:現代比較社会福祉論』『アプローチとしての福祉社会システム論』法律文化社。

●パネルディスカッション

**「スウェーデンに何を学び、
日本でどう活かすか」**

コーディネーター 尾藤廣喜 (弁護士・当会議代表幹事)
パネリスト 辻清二さん (全国生活と健康を守る会連合会副会長)
藤井克徳さん (日本障害者協議会 (JD) 代表)
大塚敏夫さん (労働者福祉中央協議会事務局長)
訓覇法子さん ……………

※この記念集会は、
「ソーシャル・ジャスティス基金」
の助成により、開催いたします。

生活保護問題対策全国会議結成8周年記念集会

“生活保護バッシング”を乗り越えて
**つくりだそう、
真の福祉国家を!**

2012年の「生活保護バッシング」を経て、2013年から今年にかけて、史上最大規模の生活扶助基準引き下げや生活保護法「改正」、住宅扶助基準や冬季加算の削減が相次いでいます。

一方、生活扶助基準の引き下げに対しては、2万件を超える不服申立てがなされ、22道府県で700人を超える原告が裁判に立ち上がるなど、生活保護利用当事者による運動も前代未聞の規模で広がっています。

いわば時代の転換点にある今、日本を真の福祉国家に作り直していくために、私たちは何をすれば良いのでしょうか?

福祉国家として有名なスウェーデン在住の研究者をお招きし、運動経験豊富なパネリストの皆さんと一緒に考えたいと思います。



やさしい相続セミナー& 無料相談会

これから相続が発生したときに困らないように、最新事例に精通した
弁護士・税理士が分かりやすくお話しします。

平成27年1月に相続税が大きく変わりました。

相続税の納税、申告が必要になる方が大幅に増えます。

円満で円滑な相続を今から準備するため、是非ご参加ください。

当日は会場にて個別相談会も実施いたします。

えっ、これも
相続財産に
なるの!?



**参加費
無料!**



講師 埼玉総合法律事務所 弁護士 **牧野 丘**
税理士法人第一経営 税理士 **小林 誠**

◎開催日: **6月19日(金)**

◎開催時間: **14:00~17:00**

◎会場: **川口駅東口キュポラ4F 川口市民ホール**

(セミナーは15:30頃終了。その後個別相談の時間となります)

定員は会場の都合上50名とさせていただきます。

予告 9月2日(水)にも同内容で開催!(浦和駅近辺を予定)

※誠に申し訳ございませんが、会場・時間の関係上、定員制となっております。定員に達しますと、当日の相談には
ご対応できない場合があります。その場合には、別途、日を改めて相談をお受けいたします。

(お申込み先)電話:048-433-8234 / Fax:048-433-8327 (税理士法人第一経営 川口事務所 / 中沢・塚越)

FAXでのお申し込みの場合は、
下記記入欄に必要事項をご記入の上



048-433-8327まで
お願い致します。

氏名		参加人数	人
住所		連絡先 電話番号	
個別相談の希望	有り ・ 無し		
相談内容をお選び下さい	相続税・生前贈与・遺言・遺産分割・その他()		

※皆様からご記入いただいた個人情報については、その他の目的には利用いたしません。

<http://www.daiichi-keiei.com>

<http://saitamasogo.jp>

第一経営

で

検索



埼玉総合

で

検索



「労働組合」だから話せる！ 業界リアルガイド

保険/放送/出版/広告業界編
(予定)

「残業がヤバいらしい」「離職率が高いらしい」…。
職場訪問や面接では、誰も教えてくれない労働問題。
保険・放送・出版・広告と、学生に人気の業界の裏表をよく知る
労働組合の先輩たちが、業界特有の厳しさ、働きかたの実態、
学生が注意すべきポイントを教えてください。

5月14日(木) 16:15～17:15 ※ガイドス終了後に、ゲストの組合員に参加者が個別に質問できる時間を予定しています。

日比谷野音(大音楽堂) 参加費: 無料

東京メトロ丸ノ内線・千代田線「霞ヶ関」、東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷」、都営地下鉄三田線「日比谷」下車 (A10・A14) 出口すぐ

ゲスト: 保険・放送・出版・広告業界の労働組合の組合員

司会: 上西充子(法政大学キャリアデザイン学部教授)

主催: 日本労働弁護団/過労死弁護団全国連絡会会議/ブラック企業対策プロジェクト/派遣労働ネットワーク/かえせ★生活時間プロジェクト
連絡先: 03-3580-5311 (旬報法律事務所)

このガイドスは、広告・保険・放送・出版といった人気業界を目指す学生の皆さんを主な対象としています。

こうした業界特有の厳しさ、労働の実態や注意すべきポイントなどリアルな情報を、業界の裏表を知る労働組合の先輩たちが解説してくれます。司会を務めるのは、ブラック企業や就活の問題に詳しい上西充子・法政大学教授です。

さらに、いま話題の「残業代ゼロ法案」についても説明します。見過ごされがちですが、同法案には「裁量労働制の拡大」が盛り込まれており、まさにこれらの業界において、さらなる長時間労働を招くことが懸念されています。

ぜひ、お気軽に足をお運びください。

この会場では、本ガイドス後に「残業代ゼロ法案」をテーマにしたシンポジウム「取り戻そう★生活時間と安定雇用 許すな！雇用破壊5・14アクション」が開催されます(17時30分開場、18時30分開会)。

「ブラック企業」著者の今野晴貴や、過労死被害者の遺族などの方たちが講演します。よろしければ、そのままご参加ください。

曙ブレーキで働いていたみなさま・ご家族のみなさまへ

国からアスベスト被害の賠償を受けられます

埼玉アスベスト弁護団 団長 南雲 芳夫
曙ブレーキアスベスト被害賠償訴訟原告団 団長 五月女行雄

◎国がアスベスト被害の賠償制度を創設しました

「和解手続による賠償金のお支払いについて」という厚生労働省が作成したパンフレットに記載がありますように、平成 26 年 10 月 9 日、大阪泉南アスベスト訴訟において、最高裁判所は、アスベスト（石綿）被害について国の責任を認める判決を下しました。

その後、国は、石綿被害にあわれた方あるいはそのご家族につき、パンフレットに記載された条件を満たした方に関しては訴訟手続を利用することによって賠償金を支払うという救済制度を創設しました。

この条件が認められた場合、疾病の種類や症状によって次の金額を上限として賠償金が国から支払われます。

【賠償額一覧】

症状	じん肺死	共同原因死	管理区分 4
賠償上限額	1 3 0 0 万円	1 2 0 0 万円	1 1 5 0 万円

症状	管理区分 3 + 合併症	管理区分 2 + 合併症	管理区分 2 ・ 合併症なし
賠償上限額	9 5 0 万円	7 0 0 万円	5 5 0 万円

◎曙ブレーキで働いていた方やそのご家族もこの制度の対象です

曙ブレーキにおいても、国が定めた対象期間内に石綿工場で石綿を使用していたことはみなさまご存じのとおりです。これに関し、平成 24 年 11 月、曙ブレーキの石綿工場の元労働者やその遺族の方々合計 14 名が原告となり、石綿による健康被害の損害賠償を求めて曙ブレーキを相手としてさいたま地方裁判所に提訴し、現在も裁判を行っています。

この度、埼玉アスベスト弁護団では、上記の国の救済制度が創設されたことを受け、曙ブレーキで働いていて石綿による健康被害を受けた方やそのご家族について、上記救済制度を利用するために曙ブレーキではなく国を相手として訴訟を

すべての人の暮らしを守っていくために

くらしの最低保障

第3弾

引き下げにNO!集会

・「わたしの居場所を奪わないで！」4・29市民集会・



生活保護基準引下げが一昨年8月から始まり、昨年4月、今年4月に引下げが強行されました。そして7月からは住宅扶助基準の大幅な引下げが始まり、冬季加算の引下げも控えています。この三重苦は生活保護利用者を追い詰め、孤立を招きいのちさえ脅かされるのではと大変危惧されます。生活保護基準は、最低賃金や年金、就学援助など多岐の制度に影響し、そうした重要な「暮らしのものさし」の引下げは、私たちの暮らしを確実に脅かしていきます。今、この国で、この埼玉で起きていることをみつめ、共に考えていきませんか。

とき **2015年 4月29日** (水・祝) 14:00~16:00

ところ **さいたま共済会館6階** (さいたま市浦和区岸町7-5-14) 参加費無料

基調講演 「貧困は自己責任? ~貧困の現場から社会を変える~」

講師 稲葉 剛さん (認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい理事)



生活保護引下げにNO!声を届けよう

- ◎私たちの声を届けよう
- ◎生活保護引下げは生活保護受給者だけの問題?
- ◎埼玉での取り組み

○集会後に相談会を開催します。生活への不安など、どなたでもお気軽にご相談ください

【主催】生活保護基準引下げ反対埼玉連絡会

【後援】埼玉弁護士会 埼玉司法書士会 埼玉県労働者福祉協議会

日本労働組合総連合会埼玉県連合会 埼玉県労働組合連合会

【お問合せ】さいたま司法書士事務所 (広瀬) TEL 048-815-6978 / FAX 048-815-6977

*事前のお申し込みは不要ですが、障害による必要な配慮(手話・要約筆記・点字資料・車いす利用など)が必要な方は予めお知らせください。

<集会カンパを募集しています> 振込先 埼玉りそな銀行 桶川支店 普通預金4598116

生活保護基準引下げ反対埼玉連絡会 会計 飛鳥井 行寛

働くあなたや家族の大問題!!

過労死促進

高度プロフェッショナル制度

残業代ゼロ制度

政府は、8時間労働制、残業代など、労働者保護の基本的ルールが適用されない働き方を導入しようとしています。

現在



労働時間規制

上限
1日 8時間
週 40時間



休憩・休日の
付与



残業代
割増賃金

長時間
労働を
抑制

もし導入
されたら



労働時間規制

上限
1日 8時間
週 40時間



休憩・休日の
付与



残業代
割増賃金

長時間労働の
歯止め
なし



今後、一般労働者へ 拡大する可能性が大!

8時間は仕事のために、8時間は眠るために、
そして8時間は働く者の自由のために



働く者の味方
ホワイトくま

JPBA 日本弁護士連合会

[]5/21()

◆

◆

2015年

5/21 木

午後6時開場 / 6時30分開会

埼玉会館小ホール

主催 埼玉弁護士会

さいたま市浦和区高砂4-7-20 電話 048-863-5255

共催 日本弁護士連合会 関東弁護士会連合会

入場無料 事前申込不要 (但し定員あり)

柳澤 協二

(元内閣官房副長官補)

長谷部貴俊

(日本国際ボランティアセンター事務局長)

高遠菜穂子

■パネルディスカッション

高遠菜穂子

(イラク支援ボランティア)

ほんとうにいいの？ 集団的自衛権

あなたが戦地に派遣される時



柳澤 協二
(やなぎさわ きょうじ)



長谷部貴俊
(はせべ たかとし)



高遠菜穂子
(たかとう なほこ)

現在、政府は、本閣議決定を踏まえて、自衛隊法、周辺事態法などの安全保障関連法案を取りまとめ、今通常国会に提出しようとしている。しかし、他国防衛のために自衛隊を海外に派遣し、又は国際貢献の名目の下で、自衛隊の活動範囲を限定してきた非戦闘地域の枠を取り除くことなどにより、自衛隊員が武力紛争に巻き込まれ、外国人を殺し、あるいは自衛隊員が殺される危険性が高まることや、日本人もテロ行為の標的となる危険性が高まるなどの重要な問題点について、国民的な議論が尽くされていない。このような国民的議論が尽くされていない状況の下で、政府が違憲無効な本閣議決定に基づき、とりまとめた安全保障関連法案を国会に提出することは許されないことである。また、同様の状況の下で、本閣議決定に基づく安全保障関連法案につき、短期間で拙速な審議を行い、強行採決するようなことがあれば、同様に、立憲主義や国民主権の理念や恒久平和主義を掲げる憲法に違反するものであることから断固反対する。

2015年3月

埼玉弁護士会「安全保障関連法案の改定に断固反対する会長声明」より抜粋

柳澤 協二

Yanagisawa Kyouji (やなぎさわ きょうじ)

1946年東京生まれ、1970年東大(法)卒・防衛庁入庁、官房長・防衛研究所長を経て、2004年～2009年、小泉・安倍・福田・麻生政権の下で内閣官房副長官補(安全保障・危機管理担当)
 現在・NPO国際地政学研究所理事長、同新外交イニシアティブ理事、「自衛隊を活かす」21世紀の憲法と防衛を考える会代表。
 主な著書・『抑止力を問う』(2010年かもがわ出版)、『官邸のイラク戦争』(2011年岩波書店)、『亡国の安保政策・積極的平和主義の罫』(2013年岩波書店)、『自分で考える集団的自衛権・若者と国家』(2013年青灯社)、『亡国の集団的自衛権』(2014年集英社新書)。

長谷部 貴俊

Hasebe Takatoshi (はせべ たかとし)

1973年福島県生まれ。明治大学政治経済学部卒業。East Anglia大学大学院修士課程農村開発専攻(イギリス)。学生時代は日本国内の外国人労働者支援に取り組む。シャンティ国際ボランティア会(1999年～2005年)を経て、2005年6月より日本国際ボランティアセンター(JVC)勤務。アフガニスタン東京担当を経て、2008年1月よりアフガニスタン現地代表を兼任。現地での事業運営と政府への提言活動を行う。2012年よりJVC事務局長。つながっぺ南相馬理事。共著『脱「国際協力」/アフガニスタンにおける民軍連携とNGO』(2011年新評論)、共著『終わりのなき戦争に抗う/テロとの戦い』とNGO』(2014年新評論)等。

高遠 菜穂子

Takatou Nahoko (たかとう なほこ)

1970年、北海道生まれ。イラク支援ボランティア。大学卒業後、会社員を経て地元で飲食店経営に携わる。2000年インドの「マザーテレサの家」、2001年からタイ、カンボジアのエイズホスピスでボランティア活動に専念。2003年5月からイラクでの活動開始。2004年4月にイラク・ファルージャで「自衛隊の撤退」を要求する現地武装勢力に拘束された。解放後、日本国内で「自己責任」バッシングを受ける。現在もイラク人道・医療支援活動を継続中。「イラク戦争の検証を求めるネットワーク」呼びかけ人。著書に『戦争と平和 それでもイラク人を嫌いにならない』(講談社)『破壊と希望のイラク』(金曜日)など、共編訳に『ハロー、僕は生きてるよ。ーイラク最激戦地からログインー』(大月書店)。



JR京浜東北線・高崎線・宇都宮線「浦和」駅西口徒歩8分
 〒330-8518 さいたま市浦和区高砂3-1-4 電話:048-829-2471

[] 4/28 () 4 28

「閣議決定」の撤回を 集団的自衛権行使反対

憲法をまもれ

9条をこわすな!

戦争ゆるさない

女性の
レッドアクション

4.28

in さいたま

4月28日(火) 12:00~

集会 @埼玉県庁東門

パレード 埼玉県庁 ▶ 浦和駅

宣伝 @浦和駅西口、東口

女性のレッドアクション
TEL 048-829-2307

(事務局：新日本婦人の会埼玉県本部)

赤いものを身につけて
ご参加ください

赤いTシャツやスカーフなど…
赤いハンカチをカバンに結ぶだけでも!

どなたでも
参加できます
男性も大歓迎!

飛び入り
大歓迎!

プラカードも大歓迎です
*団体旗はご遠慮ください



暮らしを守る税金と 社会保障のあり方を考えよう

～公正な税制を求める市民連絡会 結成総会記念シンポジウム～

貧困が拡大する中で、「財政危機」の名のもとに様々な分野で社会保障の切り下げが行われ、その一方で、一部の富裕層や大企業に富が集中し、格差が拡大しています。

広がる貧困と格差を是正するためには、富裕層や大企業に対する課税を適正化し、公正な税制の確立や社会保障制度を充実させることにより、富を再分配することをめざす市民運動を広げていくことが必要です。今回の結成総会記念シンポジウムを機に、この問題に関心のある多くの市民・団体みなさんに、「公正な税制を求める市民連絡会」への参加を呼びかけます。

格差
貧困

税金

教育
医療
子育て
生活
年金
介護
雇用
保護

社会保障

プログラム

13:00～ 公正な税制を求める
市民連絡会結成総会

13:30～ 記念シンポジウム

ダブル講演&対談

神野直彦氏
税金 常識のうそ
～不正税制をただす！～

竹信三恵子氏
**ピケティ現象から考える
日本の格差と税制のあり方**

ゲストスピーカー
金融、税制の専門家や市民連絡会の趣旨に
賛同する諸団体からの提言、アピール



神野直彦氏
1946年生まれ、東京大学名誉教授(財政学)、
地方財政審議会会長、著書「[分かち合い]の経済学」
「教育再生の条件」
「失われた30年一定転への最後の提言」など



竹信三恵子氏
1953年生まれ、ジャーナリスト、和光大学教授、
朝日新聞経済部記者、編集委員兼論説委員
を経て2011年より現職。著書「ピケティ入門21世紀の資本の読み方」
「ルボ資金差別」
「全身〇活」時代」など

日時 **5/16** 土
13:00～16:30

資料代：1,000円
※お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。
無料で資料をお返しします。

会場 **連合会館2F**
千代田区神田駿河台3-2-11



- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 B3出口 (徒歩0分)
丸ノ内線 淡路町駅 B3出口 ※(B3出口まで徒歩5分)
- JR中央線・総武線 御茶ノ水駅 聖橋口 (徒歩5分)